

第23回 筑後市議会(定例会)

議案第52号 令和4年度 一般会計補正予算(第5号) 資料

令和4年9月2日
筑後市

本市の新型コロナウイルス感染症緊急対策事業



■第1弾～第17弾まで119事業、総額 22億1,262万5千円を予算化

新型コロナウイルス感染症拡大により、困っている「市民・事業者」に必要な支援を速やかに実施します。

令和2年度	1,394,864千円	[第1弾]～[第8弾]
令和3年度	421,387千円	[第9弾]～[第14弾]
令和4年5月	179,411千円	[第15弾] ※5月補正分が162,243千円、当初予算対応分が17,168千円
令和4年8月	173,465千円	[第16弾]
令和4年9月	43,498千円	[第17弾]



新型コロナウイルス感染症緊急対策 第17弾

3款(民生費)

番号	名称(仮称)	対象	内容	事業費	備考(担当)
1	  大学生等応援給付金事業	大学生等	<p>コロナ禍における物価高騰等により、就学や生活に影響を受ける大学生等に対し給付金を交付し、学びを支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算額 1,330万円 給付金(3万円×420人) 1,260万円 事務費等 70万円 ・補助対象 各種奨学金制度を活用しながら就学している、学ぶ意欲を持った大学生等 <p>[対象者] 本人又はその保護者が令和4年5月1日時点で筑後市に住民登録があり、申請日においても引き続き住民である人。 かつ、本人が、奨学金を受給して、大学等に通っている人。</p> <p>奨学金：(独)日本学生支援機構の他、地方自治体や各学校、各種団体が運営する貸付型及び給付型の奨学金 大学等：大学、大学院、短期大学、高等専門学校(4年生以上)、専修学校、予備校等</p>	1,330万円	【独自事業】 (社会教育課)

新型コロナウイルス感染症緊急対策 第17弾



6款(農林水産業費)

番号	名称(仮称)	対象	内容	事業費	備考(担当)
2	  農業経営「収入保険」 保険料補助事業	農業者	農業者の新型コロナウイルス感染症などの影響に伴う収入減少に対応した保険への加入を支援し、経営の安定につなげます。 ・予算額 補助金 1,314万円 加入者見込 168経営体 見込保険料 2,629万円 補助額 保険料の1/2 ※令和4年度中に加入した保険に係る保険料が対象です。	1,314万円	【独自事業】 (農政課)

番号は「新型コロナウイルス感染症緊急対策の概要（第9弾～第17弾）」の番号と符合します。

新型コロナウイルス感染症緊急対策 第17弾

7款(商工費)

番号	名称(仮称)	対象	内容	事業費	備考(担当)
3	  筑後市トラック運送事業者支援金	トラック運送事業者	燃料価格の高騰に直面しているトラック運送事業者が、事業を継続できるよう支援金を給付します。 ・予算額 1,706万円 支援金 1,702万円 (106事業者、851台) 事務費 4万円 ・支給対象 筑後市内に本社又は営業所を有するトラック運送事業者(貨物自動車運送事業者) 申請日時点において運輸局の事業許可が必要です。 ・支給額 許可に係る登録台数×2万円 ※1事業者あたり100万円上限	1,706万円	【独自事業】 (商工観光課)

番号は「新型コロナウイルス感染症緊急対策の概要(第9弾～第17弾)」の番号と符合します。

緊急対策事業の財源について

- 国から交付される新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用します。

1.地方創生臨時交付金(市の独自事業分)

・配分額は11億1,561万5千円

(1次・2次分:6億4,223万4千円、3次分:2億1,823万3千円、事業者支援分3,994万4千円、令和3年度補正予算分2億1,520万4千円)

- ・令和2年度の緊急対策事業(第1弾から第8弾)の財源として、1次・2次分の6億4,223万4千円を活用しました。
- ・令和3年度の緊急対策事業(第9弾から第14弾)の財源として、3次分と事業者支援分、国の令和3年度補正予算分の一部、合わせて2億9,025万5千円を活用しました。
- ・令和4年度の緊急対策事業(第15弾以降)は、国の令和3年度補正予算分の残り、1億8,312万6千円と国の令和3年度補正予算財源及び令和4年度予備費を活用して、令和4年度に追加交付された1億7,755万5千円を活用します。